

(様式)

## 平成29年度 家庭科 授業改善推進プラン

大田区立北糀谷小学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

- ・家庭生活について関心・意欲が高く、協力して活動に意欲的に取り組めた。
- ・基本的な知識について、身に付けることができた。

#### (2) 課題

- ・家庭科における創意工夫については積極的に行おうとするが、実生活に生かすことは難しい。

### 2 大田区学習効果測定の結果分析

#### (1) 達成率 (経年比較)

	平成28年度結果	平成27年度結果	平成26年度結果
第4学年			
第5学年		(第4学年時)	
第6学年		(第5学年時)	(第4学年時)

#### (2) 分析 (観点別)

関心・意欲・態度	創意工夫	技能	知識・理解
家庭生活への関心・意欲が高い。特に、裁縫や調理などの実技について関心が高い。しかし、学んだことを日頃の生活に結びつけることが難しい児童も見られる。	どのように創意工夫をするか考えることはできるが、必要な準備をしたり手順を考えたりすることは難しい児童も見られる。	手順や留意点を明確にすることで、簡単な調理の仕方については、どの児童もおおよそ身に付けることができた。裁縫については個人差が大きい。	家の仕事、簡単な料理の仕方などについて、おおむね理解している。 知識として身に付けたことを、実生活に結びつけることが難しい。

### 3 授業改善のポイント（観点別）

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
<p>家事の必要性や自分の役割を家庭でも自ら率先して実践できるように、家庭にも協力を求める。</p> <p>身近な物の選び方や買い方、環境に配慮した物の活用などの資料を活用しながら、より実践的に学習する場を設ける。</p>	<p>自分の生活を見つめ、振り返る活動を多く取り入れる。生活に取り入れる工夫を考え、生活がよりよくなったという実感をもつことができるような学習の場を設ける。</p>	<p>具体的なポイントを分かりやすく提示し、スモールステップで授業を進めることで、基本的技能を確実に身に付けさせる。</p> <p>授業で学んだ技能を生活の中に生かすことを意識させる。</p>	<p>ポイントを分かりやすく提示するだけでなく、実演して見せることで、より実践的な知識を身に付けさせる。</p> <p>学んだ知識が実生活のどのような場面で見られるのかについて理解を深める場を設ける。</p>